

＜先端設備等導入計画 申請書提出用チェックシート＞

以下必要事項を記入し、このチェックシートを申請書に添付してください。

事業者名			
住所（返送先）			
本件担当者（部署・氏名）	メールアドレス		
電話番号	FAX番号		

【下記項目について提出前に確認を行い、右側のチェック欄に「レ」をチェックしてください】

申請者 チェッ ク	市町村 使用欄
-----------------	------------

I 認定要件			
認定を受けられる「中小企業者」に該当しているか。（中小企業経営強化法第2条第1項）			
導入する先端設備等は、直接商品の生産もしくは販売又は役務の提供の用に供するものである。			
II 必要提出書類			
1	先端設備等導入計画 申請に関するチェックシート		
2	先端設備等導入計画に係る認定申請書		
3	先端設備等導入計画		
4	先端設備等導入計画に関する事前確認書（認定支援機関確認書）		
5	投資計画に関する確認書（認定支援機関確認書）		
6	従業員へ賃上げ方針を表明したことを証する書面		
7	賃上げ方針を表明した従業員に係る誓約書		
8	リース契約見積書の写し（※リース利用の場合）		
9	リース事業協会が確認した固定資産税軽減計算書の写し（※リース利用の場合）		
10	返信用封筒 ※A4の認定書を折らずに返送可能なもの。切手（申請書類と同程度の重量のものが送付可能な金額）を貼付		
III 提出書類の記載事項について ※番号は先端設備等導入計画の項目番号に対応			
先端 設備 等 導 入 計 画	1	名称等は正確に記載しているか。（ただし、法人番号については個人事業主等、法人番号が指定されていない者は記載不要とする。）	
	2	主たる業種の欄には、日本標準産業分類の中分類を記載しているか。	
	3	計画期間は、3年間、4年間、または5年間となっているか。（3年6か月等、月単位の設定は不可）	
	4	自社の経営状況については、売上高等の財務指標の数値を参考に分析し、改善すべき項目等について記載しているか。	
	5	具体的な取組内容については、実際に先端設備等を導入し、行う取り組みの業種、内容について記載しているか。	
	6	将来の展望については、先端設備等導入などの取組を通じた将来の経営状況の展望について具体的に記載しているか。	
	7	先端設備等の種類については、すでに取得した設備等が含まれていないか。（認定後に取得することが必須）	
	8	「所在地」欄には当該設備等が所在する（予定を含む）場所を都道府県名及び市町村を含む住所を記載しているか。また、津域内に導入する設備等を記載しているか。	
	9	「設備等の種類」は、減価償却資産の種類（機械及び装置／器具及び備品／工具／建物附属設備／ソフトウェア）を記載しているか。	
	10	「従業員へ賃上げ方針を表明したことを証する書面」には、従業員代表の署名または記名・押印があるか。	
認定支援機関 確認書	認定支援機関ID番号は記載されているか。		
IV その他			
本計画は、人員削減に関する取り組みではない。			
計画認定後、津市から求められた場合は実施状況に係る報告を行うことに同意する。			
同計画の申請に併せて補助金等の申請を予定している場合、補助金等の名称等を記載		補助金等名称：	
		交付機関名：	
		申請時期：	年 月（予定）